



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「世界とともにワイズメン」 “Y's Men with the World”
アジア地域会長主題 「100年を越えて変革しよう」 “Make a difference beyond the 100th”
西日本区理事主題 「未来への挑戦」 “Challenges for the future”
中部部長主題 「楽しくやろう ワイズの活動 地域とYMCAと共に」
金沢クラブ会長主題 「奉仕活動の輪を広げよう」

2022 6 月間強調

評価と引継ぎ

今月の聖句(伊藤仁信君)

心の清い人々は、幸いである、
その人たちは神を見る。

マタイによる福音書5章8節

6月強調月間

クラブの発展・個々の成長を1年間振り返りましょう。次年度に良い引継ぎが出来るよう、クラブ研修会を開催し学びを活かしましょう。

新山兼司 理事 (京都トップス)

6月例会プログラム

とき 2022年6月16日 (Thu.) 18:30~20:30
ところ KKRホテル金沢
会費 ¥3,000(会員は無料) ¥2,000円(メ nett)

司会 伊藤仁信君

開会・点鐘 山内ミハル会長
主 題 司 会 者
ワイズソング 一 同
今月の聖句 司 会 者
ゲスト紹介 山内ミハル会長
食前の感謝 司 会 者
スピーチ “心を一つにして”
田口照典氏
ハッピーバースデー 山内ミハル会長
委員会報告 各 担 当
ニコニコタイム 幸正一誠君
YMCAの歌 一 同
閉会・点鐘 山内ミハル会長

会 長 山内ミハル 会 計 幸正一誠
副会長 数澤輝夫 ネット会長 伊藤悦子
伊藤仁信 中部ネット主査
書 記 西 信之 数澤 淑子

5月クラブ活動状況

第1例会(5月19日 Thu.)

メ ン: 伊藤、皆森、数澤、幸正、西、山内、吉川 (7名)

出席率: 88%

メネット: 伊藤、数澤 (2名)

ゲ ス ト: 北村まさん、北村心君 (2名)

第2例会(5月1日 Sun.)

メ ン: 伊藤、数澤、山内 (3名)

メネット: 数澤 (1名)

ニコニコタイム

9,000円
クラブファンド 累計 150,250円

BFポイント

切手 50g 累計 200g
現金 0円 累計 0円

第一例会: 毎月第三木曜日 18:30~20:30

KKRホテル金沢 金沢市大手町2-32
Tel (076-264-3261)

第二例会: 毎月1日 17:30~20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

YMCA・ワイズ デイキャンプに参加して

山内ミハル

4月23日(土) 早朝6時、伊藤号(伊藤ワイズ夫妻乗車)、数澤号(数澤ワイズ夫妻)、山内号(田口牧師、山内)の3台の車が、山内宅前を一路北陸自動車道美川インターに向かって出発しました。名古屋戸田川緑地公園子どもキャンプ場で行われる「YMCA・ワイズデイキャンプ交流会」に参加するためです。

昨年9月、根ノ上キャンプ場での中部部会が、新型コロナウイルス感染防止のため開催中止となったので、今年に入って、名古屋の4ワイズメンズクラブが中心となり、名古屋YMCAとの共催で、デイキャンプを開催すべく、実行委員会が組織されました。とやまクラブ、金沢クラブからも会長が実行委員となりましたが、オンラインで開かれる実行委員会に参加するだけで、実際は名古屋地区の4クラブと名古屋YMCAの職員の方々におんぶにだっこの存在でしかありませんでした。



名古屋のワイズメンたちが何回も会議を重ね、現地を下見し、飯盒炊爨、カレー、焼き肉、焼きそばのメニューを決め、食材の調達、椅子やテントの搬入係、受付などの担当が決められました。ワイズの会員増強にも役立てようと、チラシも作られました。

当日は快晴に恵まれ、快適なドライブを楽しんだ私たち、現地到着は11時前となり、大幅に遅刻です。それでも受付の方々から歓待を受け、何か役割を…と、思いましたが結局はお客様でしかありませんでした。男女30人ほどの名古屋Yのユースリーダーたちが作ってくれたカレー、焼き肉、焼きそばをお代わりしていただき、綿菓子や串に刺した大きなマシュマロを

田口昭典氏のプロフィール

1950年9月 北海道に生まれる

1971年 国立釧路高専機械工学科卒業

1980年 西南学院大学神学専攻科終了

若松バプテスト教会の牧師として赴任

1996年 宣教師として金沢キリスト教会の復興・幼稚園の再建に当たる

2020年3月 牧師退任

2022年3月 金沢めぐみ幼稚園園長・理事長退任

軽く焼き、たっぷりつけたチョコレートで口の周りを汚しながら、甘さを楽しみ、童心に帰ったひと時でした。

そろそろおなかを満たされた頃、ワイズメンバーたちのギターに合わせ、キャンプソングを歌い、ユースリーダーたちの指導で、大人も子どももゲームに興じました。こういう場面(雰囲気)を金沢クラブに顔を出している若者に味わってほしかったのですが、年度初めで、職場や大学の都合がつかず参加できなかったのがとても残念でした。

定員120名の予定でしたが、参加者は150名を越えていたようで、企画は大成功でした。



4つも大きな大学を持ち、近隣の富山県、福井県に比して多くの大学生が集まってくる金沢で、どうしたらイエス・キリストの教えに基づいた奉仕活動に学生たちの関心を向けることができるのか、日夜思いを巡らしている、余生短い昨今の私達金沢ワイズのメンバーです。

【5月例会の報告】

爽やかな五月晴れの夜、2年ぶりに参加できた吉川ワイズの司会により、5月例会が開催されました。スピーカーは山内の教え子の北村まやさん。赤いセーラー服がよく似合う高校生の頃の彼女が、いつの間にか母となり、家庭と仕事を両立させてキャリアウーマンとして活躍している姿に、歳月の流れの速さを覚えます。講演内容をご本人にまとめていただきました。

(山内ミハル 記)

「保険のいろいろな役割」

北村 まや

保険には、たくさんの商品や特約があります。保険には将来のことを明確にする為や、何かの為に役に立つという事があります。

例えば社会保障という制度がありますが、この制度だけでは何かあったとき同じ生活レベルを維持していく事は困難です。そこを維持できるように補う手段の1つが保険です。

保険とは形がない商品です。例えばテレビなら、見るために購入する、壊れたから修理、買い換えると思うのですが、形の無い保険は、今は健康、若いから、もう今更…と、何となく先送りにしてしまいがちです、しかし保険も時代と共に進化しています。

健康寿命という言葉をお聞きになられたことがあるでしょうか。健康寿命というのは「自立して生活することができる年齢」の事です。

生命保険は、昔は亡くなられた後ご家族の生活が困らないためという考え方でした。でも今は病気や怪我などで働けなくなった時、介護状態の時など、強く長く生きるためのサポートという考え方に移り変わっています。

健康寿命を延ばすためには、自分でも気をつけるという観点から vitality という商品があります。これは南アフリカで作られ各国1社のみ販売を許されている健康プログラムです、このプログラムで楽しみながら健康診断や歩数などを意識すると事により入院率などが下がってきています。

もしもの時にお役に立つことも大事ですが貯蓄や節税を目的とした商品もあります。

自助努力として生命保険会社の個人年金保険でご準備いただき、生命保険料控除以外に個人年金控除も受け節税対策をしたり、500万円という生命保険の非課

税額を利用する相続税対策法や、現金で残してもめないように保険に形を変え受取人を指定し名前を付けて財産を残すという方法もあります。

損害保険も、適切に特約をつければ身近にお役に立つケースが多々あります。

火災保険には皆様は加入されていると思いますが、建物だけで、家財は未加入の方が多くいらっしゃいます。燃えたら一緒とよく言われるのですが、火災保険は燃えなくても、水もれ、雪、盗難、破損等々いろいろお支払いできるケースがあります。転んで壊れたカメラの修理などが対象の「持ち出し家財特約」をセットしても家財保険は月々千円くらいでご加入可能です。



故意ではなく他人に損害を与えてしまった時が対象の「日常賠償特約」（自動車保険にセットがお勧めですが火災保険や傷害保険でも大丈夫です）や「類焼特約」「弁護士費用特約」は、必ずセットした方がよい特約ですがそれぞれ一家でひとつでよい特約です。

同じ特約がいくつも付いたりしていませんか、確認して頂くと、同じ保険料でも内容が充実するかもしれません。この機会に是非ながめてみて頂けたら幸いです。

伊藤仁信君

伊藤仁信君

6月3日

7月の担当

司会・聖句 伊藤仁信君

ブリテン 幸正一誠君

いざ立て

1. いざ立て 心あつくし
手を挙げ 誓い新たに
われらの モットー守る
ふさわし その名ワイズメン
絶えせず めあて望み
この身を 捧げ尽くさん
2. 歌えば 心ひとつに
ともがき ひろがり行きて
遠きも 近きも皆
捧げて 立つやワイズメン
栄えと 誉れ豊か
まことは 胸にあふれん



春の金沢城



秋の国立工芸館



雪の兼六園

YMCAの歌

1. 若人のあつきいのりは
百年の歴史をつづる
とこしえののぞみにもえて
さかえありYMCA
われらまたこぞりて起たん
2. 開拓のみむねかしくみ
福音のみ旗は進む
地のはての国々までも
ひかりありYMCA
われらまた勇みて行かん
3. 民族のへだてとりさり
手をつなぎ一つとなりぬ
もろともに心合わせて
みのりありYMCA
われらまた誓いて勝たん

